

# かわさきの「農」情報お届けします

メールマガジンかわさきの「農」読者募集しています！  
皆様が『農』にふれあい『農』を理解するきっかけづくりや、農業者との交流の場づくりを目的として、市内の農業イベントや、市民農園利用者募集情報などを随時配信しています。

## 花と緑の市民フェア 畜産まつり



## ファーマーズクラブ かわさき料理教室

○配信内容例（令和5年度）

1. 二次元コードを読み取ったら  
件名・本文を入力しないで、  
空メールをお送りください。



2. 数分後「メールニュースかわさき」からメールが届きますので「利用規約」を必ず確認の上、「同意する」ボタンを選択してください。

3. 登録情報で「メルマガ版『かわさきの農業』」をチェックし、「確認画面へ」ボタンを選択してください。  
入力情報をご確認の上、「登録」ボタンを選択したら登録完了です。



# 菜果ちゃんインスタグラム

## かわさきそだちPRキャラクター

インスタアカウント



アカウント名：菜果ちゃん【公式】

かわさきで愛情いっぱい育てられた「かわさきそだち」の農畜産物を、公式PRキャラクターの「菜果ちゃん」が紹介していくインスタグラムのアカウントです！

「かわさきそだち」や地産地消に関するいろいろな情報を発信しているので、ぜひフォローしてくださいね♪

「かわさきそだち」とは…川崎市内で生産された農産物の総称



# 地産地消推進協議会・観光農園ホームページ

◎地産地消推進協議会

「かわさきそだち」の直売所情報、「かわさきそだち」レシピ紹介、地産地消の取組などを掲載しています。



Fruitful!  
カワサキ  
かわさき観光農園

◎かわさき観光農園ホームページ

川崎市内にある農作物の収穫体験ができる  
素敵な観光農園をご紹介します！  
収穫カレンダーや観光農園  
ガイドマップなども掲載！



問合せ：農業振興課 電話：860-2462

# かわさきの「農」を知る情報誌 菜木ちゃんNEWS

発行 川崎市都市農業振興センター  
〒213-0015  
川崎市高津区梶ヶ谷2-1-7  
JA せしサ梶ヶ谷ビル 2F  
電話 044-860-2462  
FAX 044-860-2464  
E-mail 28nogyo@city.kawasaki.jp

## 秋の農業イベントに参加しよう！

### 井田中ノ町福祉交流農園 さつまいも収穫体験参加者募集

障害者やボランティアの方が栽培したさつまいもの収穫体験を行い、市民の皆様との交流を深めます。

開催日 令和5年10月28日（土）午前10時～午前11時30分  
募集期間 令和5年9月1日（金）～9月25日（月）17時  
募集人数 市内在住の方25組（家族を基本単位として1組とします）  
参加費 1組1,500円  
場所 福祉交流農園（中原区井田中ノ町17番）

申込フォーム



問合せ：農業振興課  
電話：860-2462



問合せ：農業振興課  
電話：860-2462

### ファーマーズクラブ

さつまいもや落花生の収穫体験や青年農業者との交流を通じて、都市農業を身近に感じていただけるイベントです。

開催日 令和5年11月3日（金）第1部：9時～11時  
第2部：11時30分～13時30分

募集期間 令和5年9月29日（金）～10月19日（木）17時  
参加人数 市内在住でお子様のいる家族 各部20組程度  
参加費 1組2,500円 場所 川崎市高津区の畑

### KIDS いもほり体験

麻生区黒川でサツマイモ収穫体験。

近くにはせしサモス麻生店もあり、お買い物もお楽しみいただけます。

開催日 令和5年11月11日（土）（予定）  
申込期間 10月上旬～10月下旬（予定）  
募集人数 20組（予定）  
参加費 1組2,000円  
場所 黒川営農団地管理組合倉庫集合（川崎市麻生区）



問合せ：農地課  
電話：860-2461

## かわさきそだち料理教室のご案内

川崎市内産農産物「かわさきそだち」を市民の皆様にご紹介いただくことを目的として、市内女性農業者を講師に迎え、女性農業者との交流を楽しみながら学べる形式で「かわさきそだち」を使った料理教室をおおむね年1回開催しています。

主催 かわさき地産地消推進協議会  
開催日 令和6年1月下旬から2月初旬（予定）  
参加者募集 市ホームページ、メールマガジン「かわさきの農業」から配信（予定）

【参考～過去の開催事例～】

日時 令和5年2月28日（火）10時～12時  
場所 せしサモス宮前店2階「モスビーホール」  
講師 女性農業担い手の会「あかね会」  
参加費 1人500円（令和4年度開催時）  
メニュー ・サツマイモのおやき・切り干し大根のおやき  
・ネギ塩ダレを使った鶏ハム野菜つけ合わせ



問合せ：農業振興課 電話：860-2462

かわさきの「農」情報は、川崎市ホームページのトップページからかわさきの農業で検索

# 知っていますか？身近な『市民防災農地』

市民防災農地は、大地震による災害が発生した時に、農家さんの協力により登録いただいた農地で、**市民のみなさんが一時避難場所等として利用できる場所**です。

大規模地震発生時には、自治体による「公助」の取組だけでなく、地域の様々な主体による「共助」「互助」の取組も必要不可欠です。

市民防災農地の登録制度は、こうした共助・互助を推進する取組のひとつで、JAセシサ川崎との連携により、農地所有者のご協力を得て平成9年にスタートしました。市の指定する指定避難所や広域避難場所に加え、身近な市民防災農地を活用して、安全な避難行動にお役立てください。



指定避難場所	居住者ごとに指定された避難場所（小・中学校等）
一時避難場所	指定避難場所への避難が困難な場合の一時的な避難場所（公園等）

問合せ：農地課 電話：860-2461

## 農薬の散布について 有害鳥獣の捕獲等について

農薬は、農産物を病虫害、雑草などから守り、農産物の成長を助けるため、また農作業の省力化のために利用されます。市内農業者には、近隣住民へ農薬散布にあたり日時などを周知したうえで、散布を行うようお願いしております。

農薬は適正に使用すれば人体に影響はありませんのでご理解とご協力をお願いいたします。



問合せ：農業振興課  
電話：860-2462

野生動物（ハクビシン・カラス・アライグマ等）による農業被害が頻発しているため、農地で捕獲や駆除を行っております。

市内農業者が大事に育てた作物を守るために、電気柵（進入防止対策）や捕獲檻を畑に設置することで作物の被害防止に取り組んでおります。

気持ちを込めて育てた作物を守るための取組みに、ご理解とご協力をお願いいたします。



問合せ：農業振興課  
電話：860-2462

# 営生地域交流農園の利用者募集(予定)

すがおちいきこうりゅうのうえん  
営生地域交流農園

営生地域交流農園の令和6年度・令和7年度の利用者を11月頃に募集します(予定)。1区画約10㎡の農園を借りて、野菜等を栽培することができます。クワやシャベルなどの大型の農具は現地の倉庫から借りることができます。野菜等の苗・種・肥料などはご自身で栽培したいものをご用意ください。

場所：川崎市宮前区営生2丁目12番

区画数：40区画

募集：市ホームページ、メールマガジン「かわさきの農業」から配信(予定)



【アクセス】小田急向ヶ丘遊園駅から(向11系統)小田急バスあざみ野行き営生バス停下車徒歩3分 または 東急田園都市線宮前平駅(宮05系統)、JR南武線武蔵溝ノ口駅南口(溝16系統)から市バス聖マリアンナ医科大学行き長沢バス停下車徒歩5分

【申込にあたっての注意事項】

- ・利用者は、全員が管理組合に加入し、管理組合が区画外の利用通路、農機具置場、トイレ、水道等の管理を行います。組合員の中から組合長、副組合長、会計等の役員を選任します。
- ※その他の申込にあたっての注意事項は募集チラシ等をご確認ください。



## 体験型農園利用者募集

農業者の指導のもと、植付けや収穫等の作業を体験する体験型農園の利用者を募集します。

募集期間

令和6年1月4日(木)から1月22日(月)

募集農園

12月下旬に決定(令和6年度の空き見込み等を各農園が勘案し募集有無を判断)。

活動曜日・時間

農園により異なります(12月下旬に市HPに掲載)。

概ね週1回、1時間半~2時間

利用期間

農園により異なります(12月下旬に市HPに掲載)。

令和6年3月上旬頃頃から令和6年12月下旬頃~令和7年2月頃まで  
年間利用料

農園により異なります(12月下旬に市HPに掲載)。

概ね25,000~45,000円

※体験型農園とは、農家が開設・管理し、農家の指導のもと作業と一緒に体験する農園です。農地を借りた方が自由に耕作できる区画貸しの市民農園とは異なります。

作業は全員で行うため利用者同士の交流もあり、収穫祭等が行われることもあります。  
※詳細は12月下旬掲載の市HP参照

体験型農園の説明



問合せ：農業振興課  
電話：860-2462